

# ノリ養殖環境速報 KH-02-09 (播磨灘)

令和3年1月25日 調査  
 令和3年1月26日 発行

## 【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は、東部、西部海域共に低い値で推移しています。

大型珪藻のユーカンピアは東部海域でも確認されるようになりました。コスキノディスクスワイレシーは播磨灘の広い範囲で確認されていますが、細胞数は少なめです。

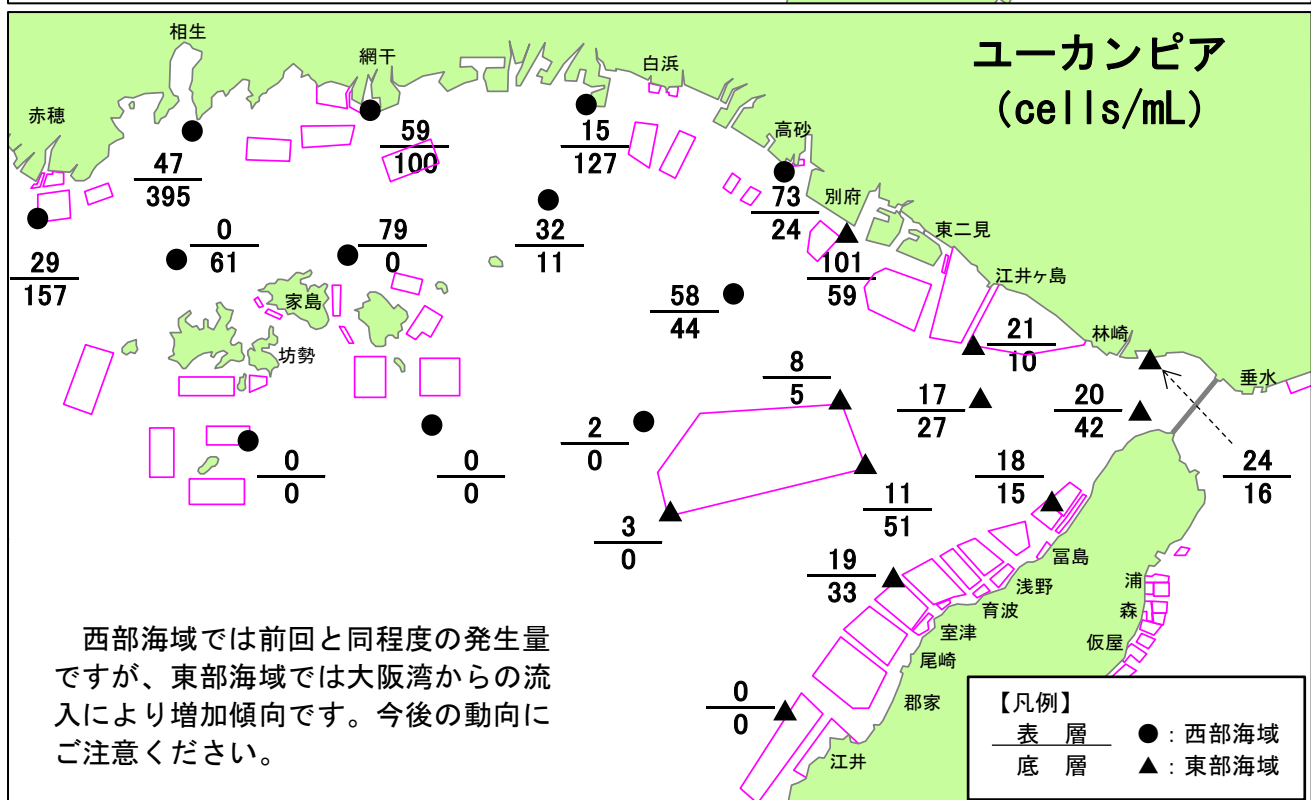
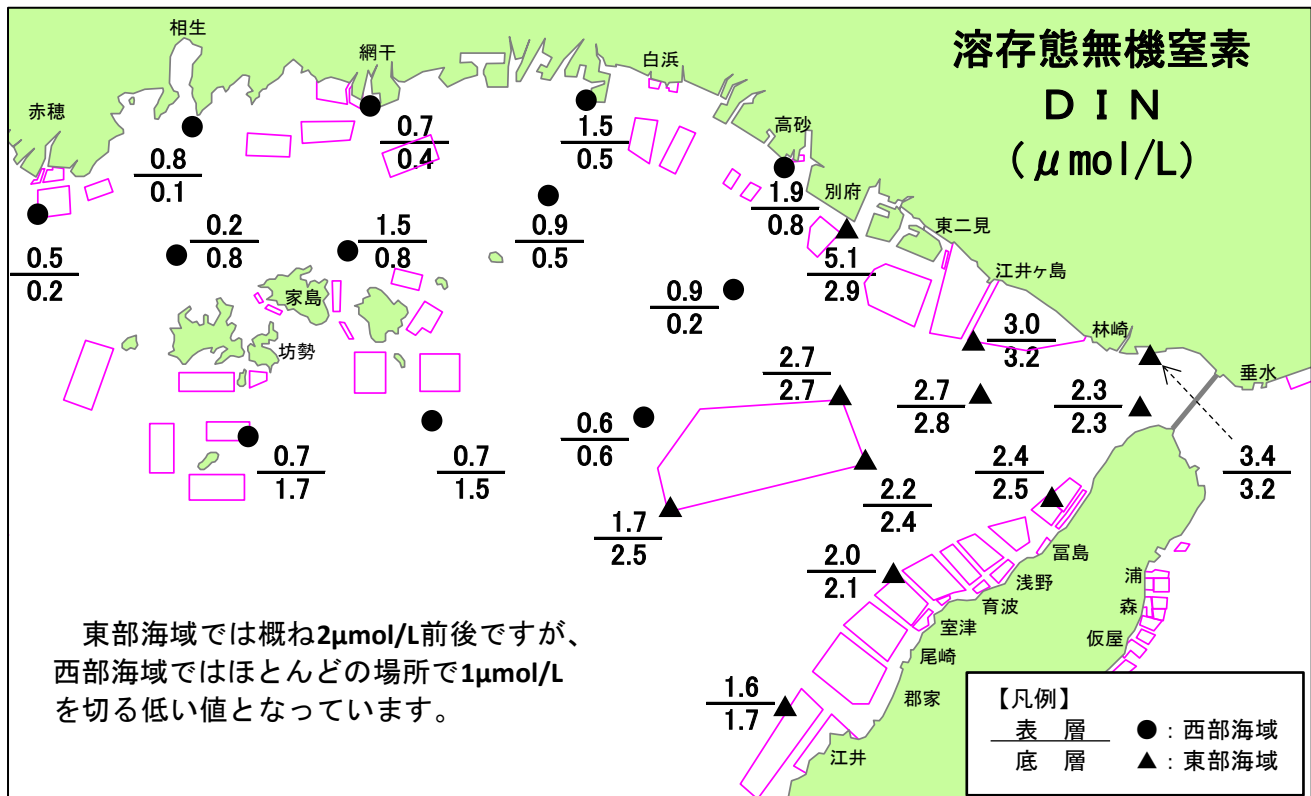
大阪管区気象台の週間天気予報では、降水量は平年より多い見込みとされていますが、まとまった雨量がない限り、栄養塩濃度は現状維持程度と予想されます。

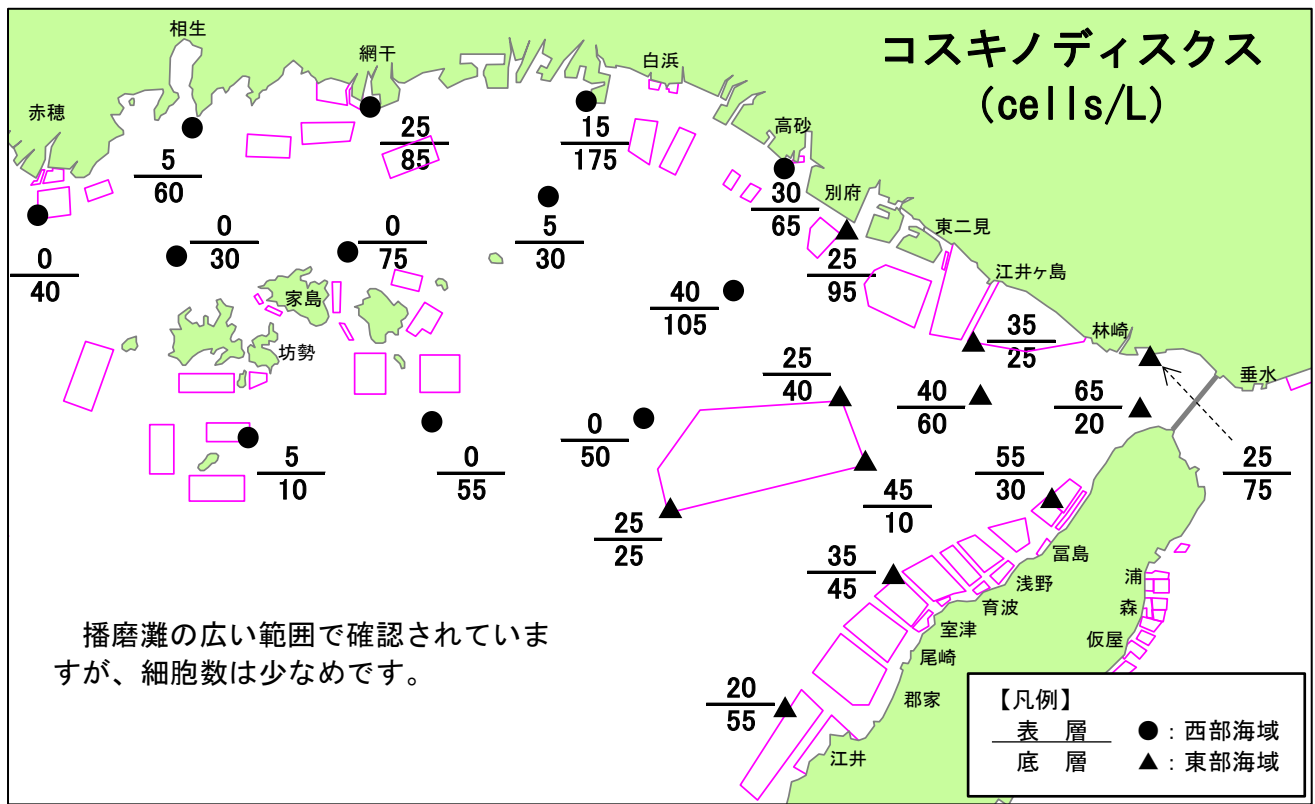
- ・兵庫県の情報: <http://www.hyogo-suigi.jp/>
- ・岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/579394.html>
- ・香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyuhou.htm>

【次回】 令和3年2月3日発行予定  
 【参考】 栄養塩の単位  
 $\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

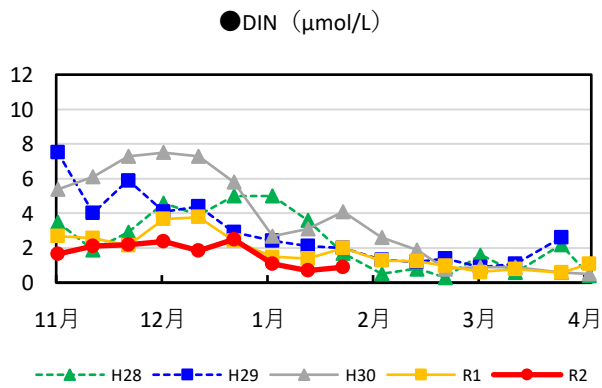
## 【表層水温(°C)】

白浜以西: 8.0 ~ 9.8, 家島諸島周辺: 8.4 ~ 10.0, 江井ヶ島・高砂周辺: 9.2 ~ 10.5, 明石海峡付近・西浦: 9.9 ~ 10.9, 鹿ノ瀬周辺: 9.9 ~ 10.6

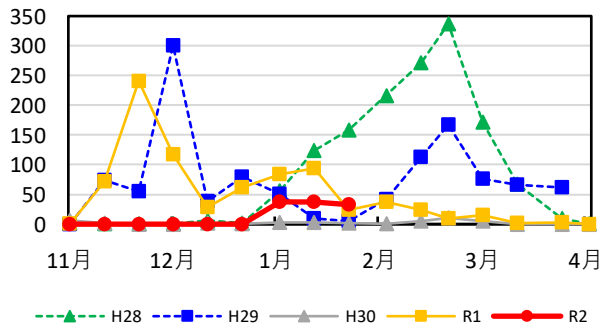




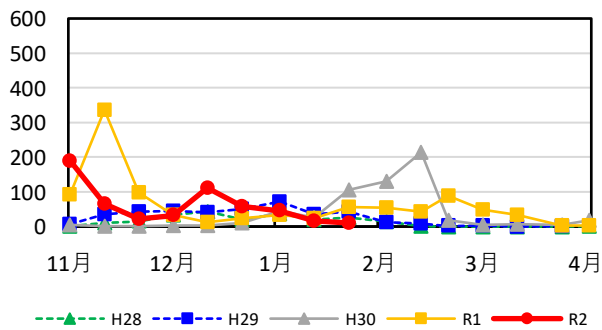
### 西部(●)12点 表層 平均値



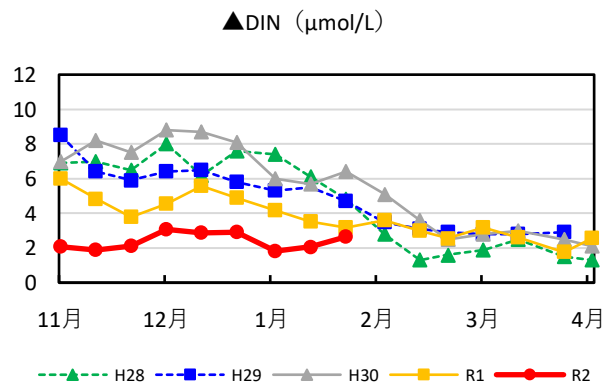
●ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



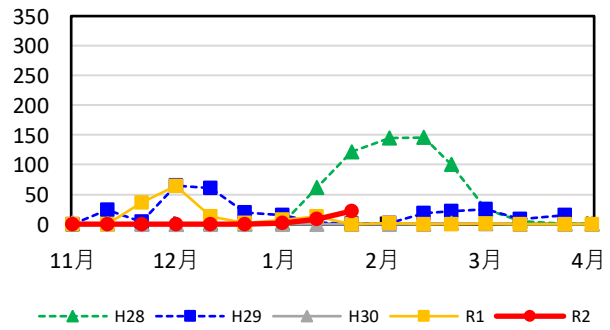
●コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)



### 東部(▲)11点 表層 平均値



▲ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



▲コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)

